

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童通所支援ぽっとまむユニック		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21人	(回答者数) 17人
○従業員評価実施期間	2024年 10月 1日		2024年 10月 31日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用のお子様やご家族様との関係性をしっかり築き、安心して利用して頂けている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様一人一人に必要な支援を見極め、必要な支援を職員がしっかり提供できるよう、ミーティングや連絡ノートを用い、情報共有の手段を工夫している。</li> <li>・支援での様子をご家族様としっかり共有できるよう、連絡帳や送迎時、電話や面談といった手段を用い、こまめにやり取りを行っている。</li> </ul>	お子様の成長をしっかりと見極め、必要な支援を迅速に提供するため、固定の職員が長く関われるよう、職員体制をより充実させていきたい。
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	重度のお子様も多く、専門的な知識をもって支援する必要性が高いのだが、パート・アルバイトの職員も多いため、専門的な知識の習得や、個々のスキルアップを図る時間の確保が難しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パート・アルバイトに向けた研修の機会が少ない。</li> <li>・経験豊富な職員が、日々の支援に追われてしまい、パート・アルバイト職員に対しての指導の機会が持てていない。</li> </ul>	事業所内研修の機会だけでなく、パート・アルバイトの外部研修への参加も検討していき、スキルアップを図ってきたい。
2	出勤日数が少ない職員も多いため、情報の共有が取りにくく、お子様に対する支援の周知に時間がかかってしまう。	パート・アルバイトの職員が支援時間のみ、といった短時間勤務が多く、現場の直接支援のみで終わってしまう。	パート・アルバイトも含め、全員が一緒に話し合える時間の確保を行っていく。
3			